

都市計画マスタープラン策定業務 〔予算額 36,288千円〕		都市整備部都市計画課 計画係(23-6284)
財源内訳	一般財源 36,288千円	
支出内訳	8款5項1目 都市計画総務費／将来都市構造検討調査委託料 36,288千円	

平成22年2月に策定された岡崎市都市計画マスタープランについて、現状や将来の変化に適切に対応するため、本計画の部分改定と立地適正化計画を策定するとともに、平成32年度の見直しを見据えた上で将来都市構造に関する検討を行います。

●都市計画マスタープラン改定業務

都市再生特別措置法に基づく立地適正化計画について、地域拠点における都市機能誘導区域、居住誘導区域に関するパブリックコメント等を実施した上で改定を行います。

●都市計画マスタープラン策定調査検討業務

平成32年度に本市都市計画マスタープランの全面改定を行うにあたり、平成30年度より基礎調査等の策定作業を進めます。

●都市拠点地区整備方針策定業務

都市再開発法第2条の3に定める都市再開発方針に準ずるものとして、立地適正化計画を補完しつつ、東岡崎駅周辺、康生地区、岡崎駅周辺について個性的で魅力的な都市空間の形成に資する整備方針の策定を行います。

●公共交通ビジョン策定業務

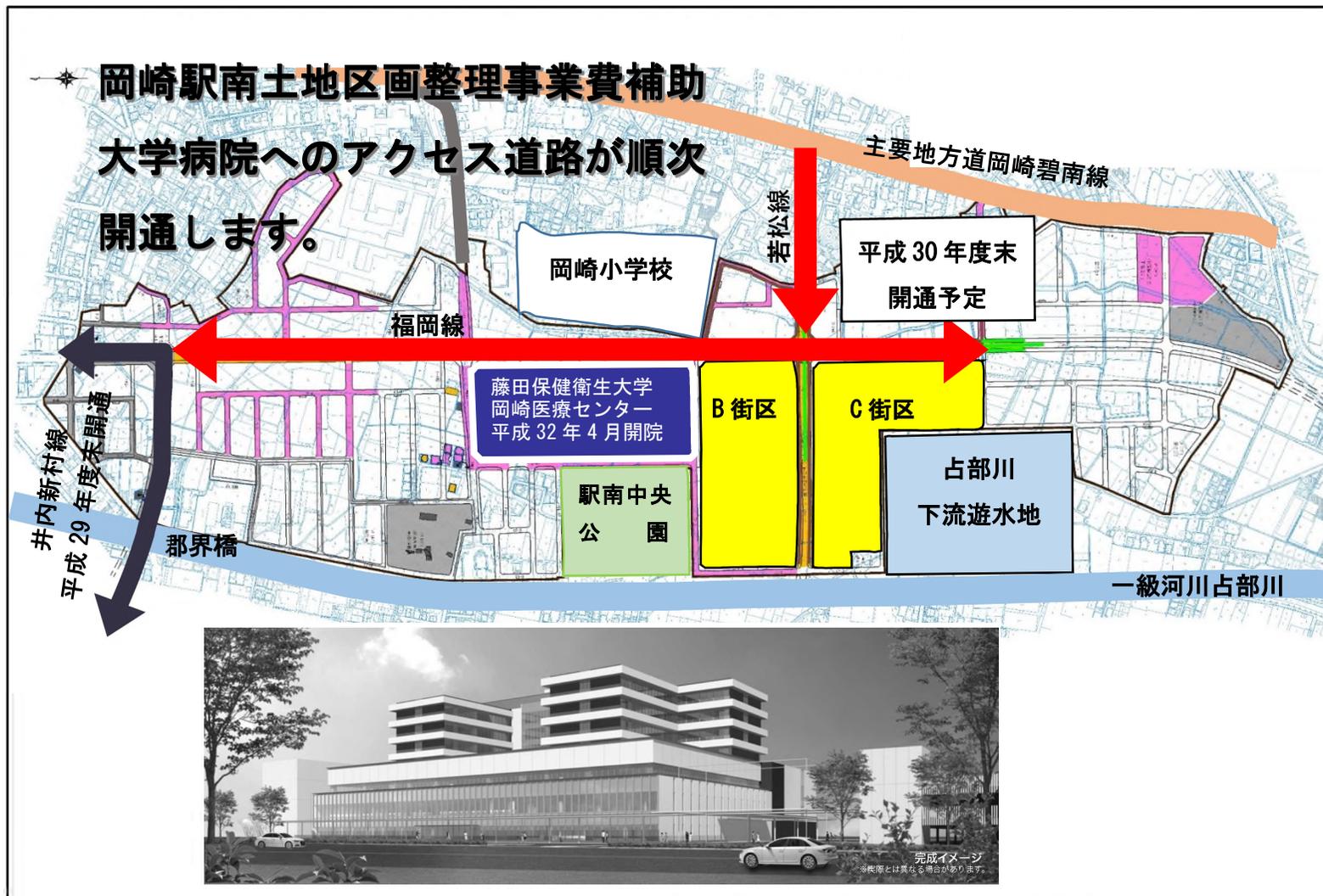
地域公共交通の活性化及び再生に関する法律第5条に定める地域公共交通網形成計画に準ずるものとして、立地適正化計画で示す長期的な将来都市構造と整合した公共交通の将来像及び施策体系等の公共交通ビジョンを策定します。

岡崎駅南土地区画整理事業費補助業務〔予算額 592,722千円〕

都市整備部市街地整備課
総務係(23-6264)

財源内訳 国庫支出金 71,200千円、市債 64,000千円、一般財源 457,522千円

支出内訳 8款7項2目 土地区画整理組合指導費／土地区画整理組合事業費補助金 456,428千円、土地区画整理組合事務費補助金 5,000千円
組合区画整理県費補助事業費負担金 131,294千円



岡崎駅東地区整備業務〔予算額 1,017,984千円〕

都市整備部市街地整備課
総務係(23-6264)

財源内訳	国庫支出金 130,317千円、県支出金 6,300千円、諸収入 570千円、市債 462,000千円、一般財源 418,797千円
支出内訳	8款7項3目 岡崎駅東地区都市改造事業費／土地鑑定手数料 274千円、架線保全手数料 1,246千円、換地委託料 24,687千円、区画整理測量委託料 1,847千円、工事実施設計委託料 19,278千円、補償物件積算委託料 4,099千円、電線共同溝設備工事委託料 28,934千円、事業計画変更資料作成委託料 3,035千円、道路築造工事委託料 736,900千円、弁明書作成委託料 8,994千円、土地評価委託料 2,959千円、土地賃借料 2,747千円、道路築造工事請負費 145,638千円、道路等維持工事請負費 13,934千円、信号機移設工事請負費 2,160千円、電柱移設補償金 3,982千円、水道管移設補償金 10,070千円、ガス管移設補償金 7,200千円

■ 岡崎駅東地区を岡崎市南部の拠点として、都市基盤・商業環境の整備、交通体系の確立、居住環境の改善を図り、个性的で魅力あふれる街づくりを進めています。平成30年度は、電線類地中化工事及び幹線道路の整備などを行います。

柱町線

岡崎駅

JR 東海道本線

電線類地中化事業

電線類地中化イメージ

都市計画道路 柱町線
全体延長 L=307m
平成 35 年度末開通予定

認可年月日	平成3年1月11日
施行面積	40.16ha
事業年度	平成2年度～平成36年度
総事業費	35,395,000千円

仮清算金の徴収交付業務

平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成36年度
仮換地 指定変更 ^(※3)	仮清算の 全体説明会	仮清算の 個別説明会	換地処分の公告 本清算

出来形確認測量^(※1)による仮換地^(※2)の面積の変更

事業概要や仮清算金などの内容に関する説明

所有者ごとの個別の清算金額の案内・分割納付の相談

納付書による仮清算金の徴収または交付

区画整理の終了・本清算金の確定

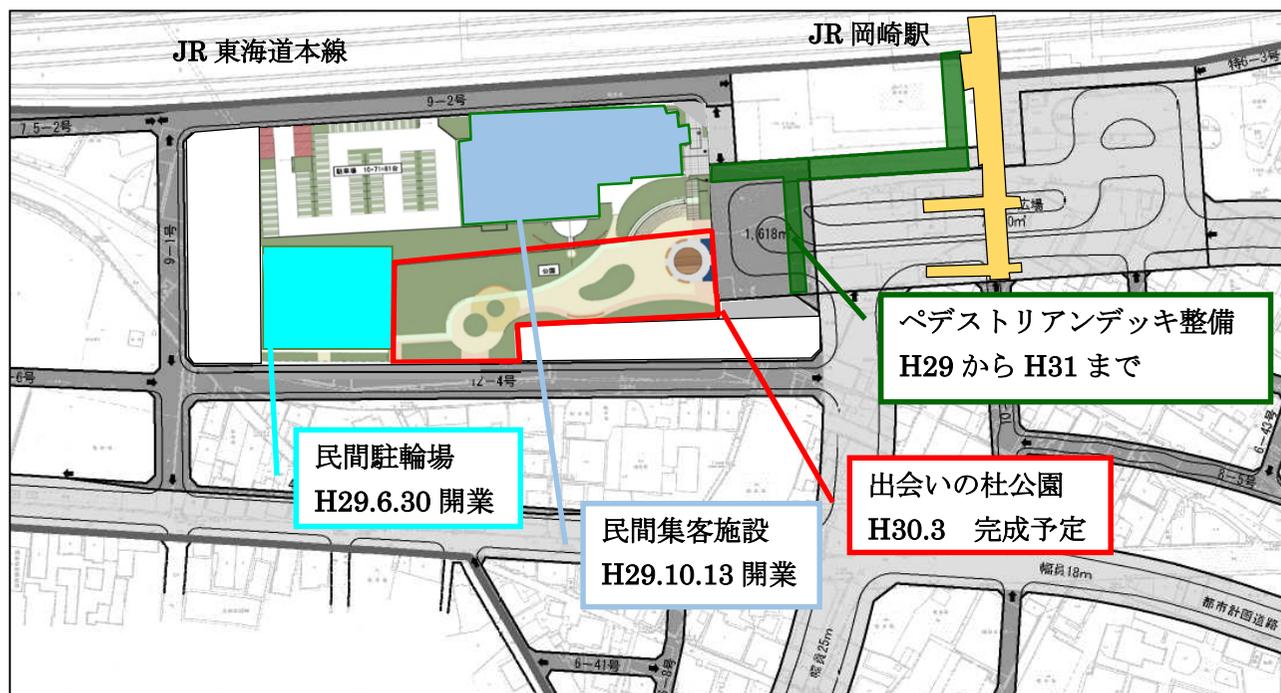
シビックコア地区整備業務〔予算額 467,168千円〕

都市整備部市街地整備課
総務係(23-6264)

財源内訳	国庫支出金 100,350千円、財産収入 21,945千円、諸収入 12千円、地方債 243,000千円、一般財源 101,861千円
支出内訳	8款7項3目 岡崎駅東地区都市改造事業費／駅前広場施設施工監理委託料 13,068千円、駅前広場案内表示修正委託料 210千円、土地賃借料 6,090千円 駅前広場施設整備工事請負費 446,800千円、優良建築物等整備事業費補助金 1,000千円

【 事業概要 】

シビックコア地区整備業務は、駅周辺にある市有地を活用し、民間事業者の提案を受けて新たに交流拠点の整備等を行い、岡崎駅前の魅力あるまちづくりを進めています。



シビックコア地区整備推進業務〔予算額 4,196千円〕

都市整備部市街地整備課
総務係(23-6264)

財源内訳	財産収入 4,196千円
支出内訳	8款7項3目 岡崎駅東地区都市改造事業費／講師等報償金 43千円、特別旅費 15千円、消耗品費 55千円、食糧費 3千円、印刷製本費 130千円、まちづくり誘導推進委託料 3,950千円



活用イメージ図



イベントイメージ図

岡崎駅周辺地区の賑わい創出に向け、出会いの杜公園（東口駅前広場南）等を活用したイベントを開催します。

○ 平成30年度に予定している出会いの駅おかざき推進協議会と岡崎市との協働による各種事業

- ・ 出会いの杜公園 活用イベント
- ・ 岡崎駅周辺区の賑わい創出イベント
- ・ ファーマーズマーケット
- ・ 花の街づくり活動
- ・ まちづくり講演会
- ・ イルミネーション
- ・ 情報誌発行 etc.



岡崎駅針崎若松地区整備業務〔予算額 7,616千円〕

都市整備部市街地整備課
総務係(23-6264)

財源内訳 一般財源 7,616千円

支出内訳 8款7項4目 岡崎駅針崎若松地区都市改造事業費／特別旅費 185千円、土地鑑定手数料 228千円、区画整理測量委託料 540千円、
土地評価委託料 3,636千円、区画整理事業設計委託料 3,027千円

土地区画整理事業が始まります

■ 岡崎駅周辺地区として県道岡崎幸田線の拡幅などの公共施設の整備改善と、老朽密集市街地の解消による宅地の利用増進を図り、市民が良好な環境で生活できるまちづくりを進めます。



《事業計画の概要》

【施行地区】 針崎町字東カンジ、字宮前、字北門及び字山田の各一部
若松町字東荒子、字宮前及び字土取の各一部
柱町字鐘場及び字東荒子の各一部

【総事業費】 4,843,000千円

【事業期間】 平成29年度から平成43年度

【事業面積】 約5ha

【事業内容】 都市計画道路 469m (県道岡崎幸田線)

区画道路 1,572m

公園 1箇所

移転戸数 約105戸



本宿駅周辺地域拠点整備業務〔予算額 93,420千円〕

総合政策部企画課
企画係(23-6811)

財源内訳 一般財源 93,420千円

支出内訳 8款5項1目 都市計画総務費／まちづくり事業調査委託料 93,420千円

【事業概要】

地域拠点である名鉄本宿駅を中心に、都市機能の集積を進めるとともに、広域観光交流施設を核としたまちづくりを進め、本市の都市魅力と賑わいの向上を図るための調査研究を進めます。

○まちづくり事業調査委託料 (93,420千円)

- 市街化区域編入に関する調査・測量
- 事業化に向けた整備計画の検討
- 地元まちづくり組織支援 等



景観環境まちづくり推進業務 〔予算額 34,562千円〕		都市整備部まちづくりデザイン課 景観推進係(23-6263)
財源内訳	国庫支出金 10,100千円、一般財源 24,462千円	
支出内訳	8款5項2目 都市景観環境費／委員報酬 600千円、事業協力者報償金 108千円、費用弁償 48千円、食糧費 8千円、揮毫手数料 17千円、 景観重要建造物等標識製作委託料 368千円、景観調査委託料 10,000千円、岡崎百景活用委託料 2,160千円、歴史的眺望景観PR委託料 850千円、 眺望景観測量調査委託料 3,500千円、景観まちづくり推進費補助金 90千円、 景観形成補助金 13,000千円、おかざき景観賞実行委員会事業負担金 513千円、電柱移設補償金 3,300千円	

景観法、岡崎市景観計画に基づき、まちなか景観方針検討や眺望景観測量調査などの業務を行うほか、良好な景観形成に必要と認められる建造物などの修理、修景工事に対して助成等の支援を行い、本市固有の景観の保全・整備により、美しく風格ある岡崎の創生を実現します。

●景観調査委託料

中心市街地を対象に、良好な景観形成に関する方針・行為の制限に関する事項について住民ワークショップを行いながら、地区指定に向けた検討を行います。



●景観形成補助金

景観重要建造物の修理・修景や景観形成重点地区において、配慮指針や基準に適合する建造物に対して支援を行います。



認定歴史的風致維持向上計画推進業務〔予算額 155,410千円〕

※7課 17業務より
該当事業抜粋

都市整備部まちづくりデザイン課
歴史まちづくり係(23-6658)

財源内訳	国庫支出金 44,344千円 その他 3千円 一般財源 111,063千円
支出内訳	<p>●2款1項3目 広報費／番組制作等委託料 8,424千円、●2款1項11目 企画費／岡崎まちなものがたり作成運用委託料 4,137千円、●7款1項3目 中小企業対策費／石工業振興委託料 1,800千円、地場産業振興委託料 963千円、伝統的工艺品産業産地振興事業費補助金 1,800千円、●7款1項6目 観光費／誘客促進委託料 19,287千円、観光おもてなし人材養成委託料 1,934千円、マーケティング調査委託料 4,320千円、岡崎市観光協会補助金の内数 781千円、●8款5項2目 都市景観環境費／委員報酬 240千円、費用弁償 19千円、特別旅費 271千円、食糧費 5千円、揮毫手数料 12千円、景観重要建造物等標識製作委託料 368千円、歴史的風致形成建造物標識製作委託料 276千円、認定歴史的風致維持向上計画管理支援委託料 3,996千円、道路美装化設計委託料 6,202千円、歴史的建造物復元等調査設計委託料 9,228千円、歴史学習教室等開催委託料 1,000千円、景観調査委託料 10,000千円、眺望景観測量調査委託料 3,500千円、サイン・案内板整備工事請負費 10,658千円、歴史的風致形成推進事業費補助金 6,900千円、景観形成補助金 13,000千円、●10款2項1目 学校管理費／印刷製本費 1,919千円 ●10款3項1目 学校管理費／消耗品費 3,329千円、●10款4項5目 教育研究費／郷土読本「岡崎」編集委託料 75千円、●10款5項5目 文化財保護費／文化財調査等報償金 935千円、講師等報償金 252千円、特別旅費 41千円、消耗品費 204千円、食糧費 8千円、記録映像撮影委託料 5,400千円、文化財保存事業費補助金 270千円、史跡発掘調査委託料 10,798千円、実施設計委託料 21,870千円、●10款5項14目 図書館交流プラザ費／展示用機器保守点検委託料 324千円、データ使用料 864千円</p>

本市固有の歴史文化資産が織り成す歴史的風致(歴史的な風情や情緒、たたずまいを醸し出す良好な市街地の環境)の維持向上を図るため、国の認定を受けた「岡崎市歴史的風致維持向上計画」に基づくハード・ソフト両面の多様な施策や事業を総合的かつ一体的に進めます。

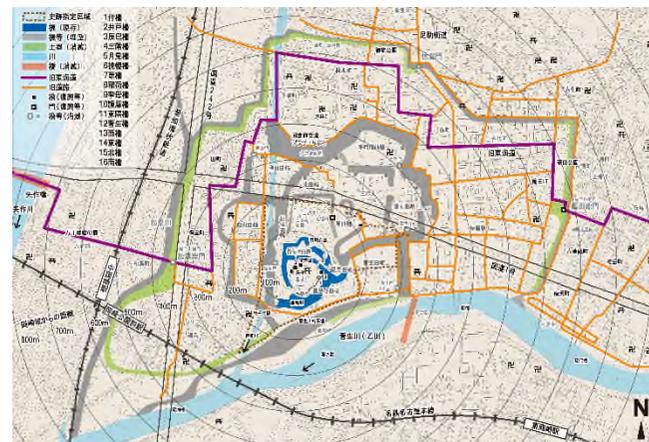
●岡崎市歴史的風致維持向上計画の内容

○計画期間(平成28年度～平成37年度)

○事業一覧

- 1 歴史文化資産の調査研究と普及啓発の推進
- 2 歴史や伝統を反映した活動の継承への支援
- 3 歴史的建造物の保存・活用の推進
- 4 歴史的建造物の周辺等における良好な市街地景観の形成
- 5 歴史文化資産を活かした地域活性化や観光振興の展開

●岡崎城総構えをまちなかで体感できる整備を進めます。



岡崎城郭図と市街地図の重ね合わせ図

岡崎城跡の価値や魅力を広く顕在化させ、観光資源としての確かな集客力を持たせて、まちなかの回遊性の向上を図るため、岡崎公園内の歴史解説板の刷新を進めるほか、全国屈指の規模を誇った岡崎城総構えの堀や土塁の位置をまちなかで体感する方策の検討や解説板の設置を進めます。

鉄道駅バリアフリー化推進業務〔予算額 117,430千円〕

都市整備部交通政策課
公共交通企画係(23-6486)

財源内訳	一般財源 117,430千円
支出内訳	8款5項1目 都市計画総務費／岡崎公園前駅・中岡崎駅バリアフリー化基本計画策定委託料 9,710千円、西岡崎駅自転車等駐車場整備工事請負費 35,964千円、西岡崎駅バリアフリー化整備事業費補助金 67,256千円、北岡崎駅バリアフリー化整備事業費補助金 4,500千円

1日の平均利用者数が3,000人以上ある鉄道駅について、高齢者や障がい者、ベビーカー利用者等が安全・安心に移動できるよう、交通事業者と一体となって、エレベーター設置等のバリアフリー化整備を進めます。

◆平成30年度予算内容

【西岡崎駅】

- ・北口・南口自転車等駐車場整備工事
- ・エレベーター等設置工事補助

【北岡崎駅】

- ・エレベーター等設置設計補助

【岡崎公園前駅・中岡崎駅】

- ・バリアフリー化基本計画策定



西岡崎駅



北岡崎駅



岡崎公園前駅



中岡崎駅

愛知環状鉄道施設整備補助業務〔予算額 45,352千円〕		都市整備部交通政策課 公共交通企画係(23-6486)
財源内訳	市債 27,000千円、一般財源 18,352千円	
支出内訳	8款5項1目 都市計画総務費／特別旅費 83千円、愛知環状鉄道施設整備費補助金 45,269千円	

愛知環状鉄道利用者の快適で円滑な移動等の利便性向上のため、ICカード乗車券「TOICA」の導入の整備について、国や県、沿線4市と協調して支援します。

平成31年春
供用開始
予定



「TOICA」のほか、
「manaca(マナカ)」などの
全国相互利用対象交通系ICカードでも
乗車可能

※「TOICA」は、東海旅客鉄道株式会社の登録商標です。※「manaca」「マナカ」は、株式会社名古屋交通開発機構及び株式会社エムアイシーの登録商標です。

スマートインターチェンジ調査検討業務〔予算額 41,935千円〕

都市整備部交通政策課
交通施設整備係(23-6285)

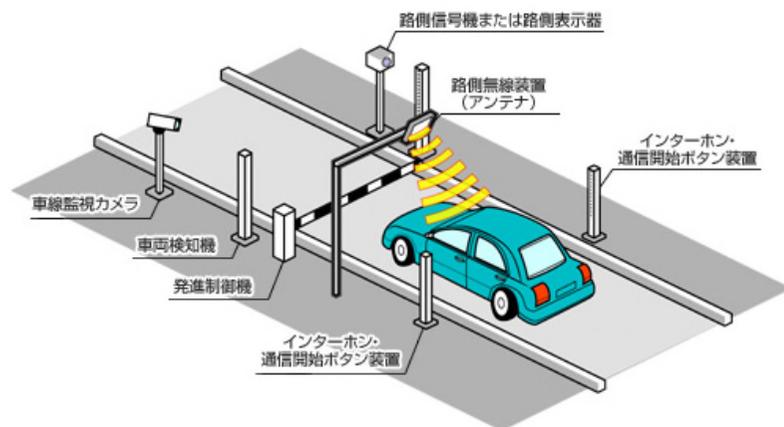
財源内訳 一般財源 41,935千円

支出内訳 8款5項目 都市計画総務費／特別旅費 124千円、食糧費 58千円、スマートインターチェンジ調査検討委託料 41,753千円

平成29年度に国の準備段階調査の箇所決定を受けた（仮称）岡崎阿知和スマートインターチェンジにより、高速道路へのアクセス向上、物流の効率化による生産性の向上について、阿知和地区工業団地の計画と合わせ調査・検討を行います。

◆平成30年度予算内容

- ・周辺道路整備計画（案）
- ・準備会運営資料
- ・実施計画書（案）



道路整備・道路ストック点検修繕業務〔予算額 1,543,086千円〕

土木建設部道路維持課
総務係(23-6223)

財源内訳 国庫支出金 102,260千円、市債 206,000千円、一般財源1,234,826千円

支出内訳 8款3項2目 道路維持費 / **道路整備業務** (道路測量設計委託料 11,448千円、道路整備工事請負費 1,217,416千円)
道路ストック点検修繕業務 (測量設計委託料39,942千円、道路ストック修繕工事請負費274,280千円)

岡崎市が管理する約2,130kmの市道について、老朽化等に伴う整備必要路線の整備工事を行い、安全・安心な通行及び利便性を図ります。

●老朽化した道路の整備

各町内会からの要望書を基に、舗装および側溝等の老朽化について現地調査を行い、他の要望との優先順位を精査し、順次、整備を図っています。



生活環境・利便性の向上

●歩道のバリアフリー化

地域の生活を支える生活道として重要な道路の歩道と車道との段差を減らすことにより、歩行者等の安全な通行と利便性を図ります。



快適な歩行空間の確保

●道路ストック（道路構造物）の点検修繕

トンネル、道路舗装、大型道路標識、横断歩道橋、道路法面工・土工構造物等について、国の基準による点検を進め、結果に応じて必要な補修等を行い、経年劣化等から生じる危険な不具合を未然に防ぎます。



道路事故を未然に防ぐ

街路・道路新設改良事業〔予算額 1,147,932千円〕※矢作川右岸南北道路整備業務始め15業務合算

土木建設部道路建設課
総務係 (23-6442)

財源内訳	国庫支出金 107,710千円、県支出金 13,500千円、市債 495,000千円、一般財源 531,722千円
支出内訳	8款3項3目 道路新設改良費／特別旅費 82千円、土地鑑定手数料 1,742千円、架線保全手数料 390千円、測量設計委託料 65,436千円、登記事務委託料 1,500千円、道路用地管理委託料 3,263千円、道路整備計画調査委託料 3,564千円、道路新設改良工事請負費 214,920千円、道路新設関連工事請負費 5,000千円、土地購入費 29,080千円、電柱等移転補償金 3,600千円、事業損失補償金 400千円 8款5項3目 街路事業費／特別旅費 15千円、土地鑑定手数料 573千円、架線保全手数料 124千円、測量設計委託料 98,864千円、登記事務委託料 500千円、道路用地等管理委託料 8,392千円、街路改良工事請負費 116,424千円、道路用地等維持修繕工事請負費 2,944千円、土地購入費 557,335千円、街路改良工事負担金 26,784千円、電柱等移転補償金 7,000千円

都市計画道路、主要市道等の新設及び改良工事を行います。

事業予定箇所

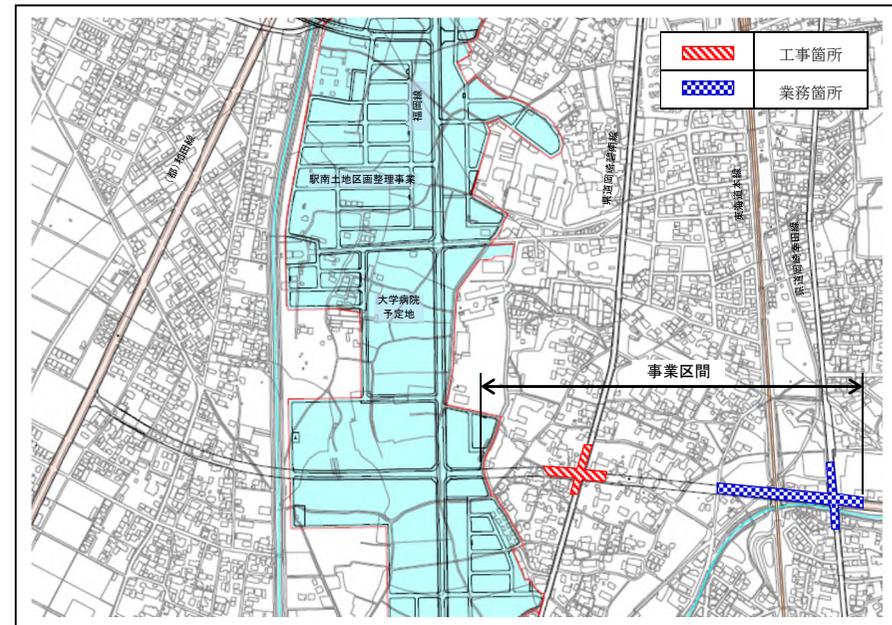
街路新設改良事業

- ・ 岡崎環状線
- ・ 若松線

道路新設改良事業

- ・ 矢作川右岸南北道路
- ・ 大幡赤坂線
- ・ 北野町線ほか1路線
- ・ 針崎野畑線
- ・ (仮)古部線
- ・ 日影6号線
- ・ 中島福桶2号線
- ・ 仁木八反田5号線ほか2路線
- ・ 奥殿学校線ほか3路線
- ・ 東奥洞七ツ池線
- ・ 大和新堀線

都市計画道路 若松線



東公園整備業務〔予算額 59,174千円〕

都市整備部公園緑地課
技術係(23-6181)

財源内訳 繰入金 20,000千円、一般財源 39,174千円

支出内訳 8款6項2目 公園費／架線保全手数料 1,296千円、測量設計委託料 2,798千円、ひょうたん池水質改善検討委託料 3,780千円、公園整備工事請負費 51,300千円

南駐車場整備工事



整備完了予定

希望の森便所実施設計



公園利用者の利便性向上のため、南駐車場の再整備工事を引き続き行うほか、東名高速道路岡崎インターからの誘導標識を設置します。また、希望の森便所の改築に向けた実施設計を行います。

乙川河川緑地整備業務〔予算額 28,090千円〕

都市整備部公園緑地課
技術係(23-6181)

財源内訳 一般財源 28,090千円

支出内訳 8款6項2目 公園費／測量設計委託料 22,590千円、補償物件積算委託料 5,500千円



乙川の名鉄線路下流の右岸において、隣接しているリバーフロント地区と一体となった公園利用や良好な景観形成等を目指し、相乗効果を図るための整備に向けての実施設計等を行います。

南公園整備業務〔予算額 18,706千円〕

都市整備部公園緑地課
計画係(23-6719)

財源内訳 一般財源 18,706千円

支出内訳 8款6項2目 公園費／工作物修繕料 3,100千円、測量設計委託料 3,996千円、民間活力導入調査委託料 11,610千円



観覧車駆動タイヤ取替修繕



芝生広場トイレ実施設計



民間活力導入調査

公園利用者が安心・安全で快適な利用ができるように、観覧車駆動タイヤ取替修繕等の遊戯施設の修繕や老朽化した芝生広場トイレの改築に向けた実施設計のほか、老朽化した交通広場等の再整備に向けての官民連携の可能性調査を行います。

岡崎中央総合公園整備業務〔予算額 700,982千円〕

都市整備部公園緑地課
技術係(23-6181)

財源内訳 国庫支出金 7,999千円、繰入金 320,000千円、市債 35,000千円、一般財源 337,983千円

支出内訳 8款6項2目 公園費／測量設計委託料 38,945千円、公園整備工事請負費 662,037千円

体育館天井改修工事



錬成道場天井改修工事



H30～31
継続事業

ラバーフェンス取替工事



野球場夜間照明改修工事



公園（施設）利用者が安心・安全で快適な利用ができるように、野球場ラバーフェンス及び総合体育館消防設備について老朽化した施設の改修を進めます。また、平成25年度策定の大型施設整備改修計画に基づき、スポーツ施設等の計画的な改修整備を行います。

駅南中央公園整備業務〔予算額 153,987千円〕

都市整備部公園緑地課
技術係(23-6181)

財源内訳 国庫支出金 18,000千円、繰入金 20,000千円、市債 88,000千円、一般財源 27,987千円

支出内訳 8款6項2目 公園費／施工監理委託料 3,996千円、公園整備工事請負費 149,991千円

**32年春
完成予定**

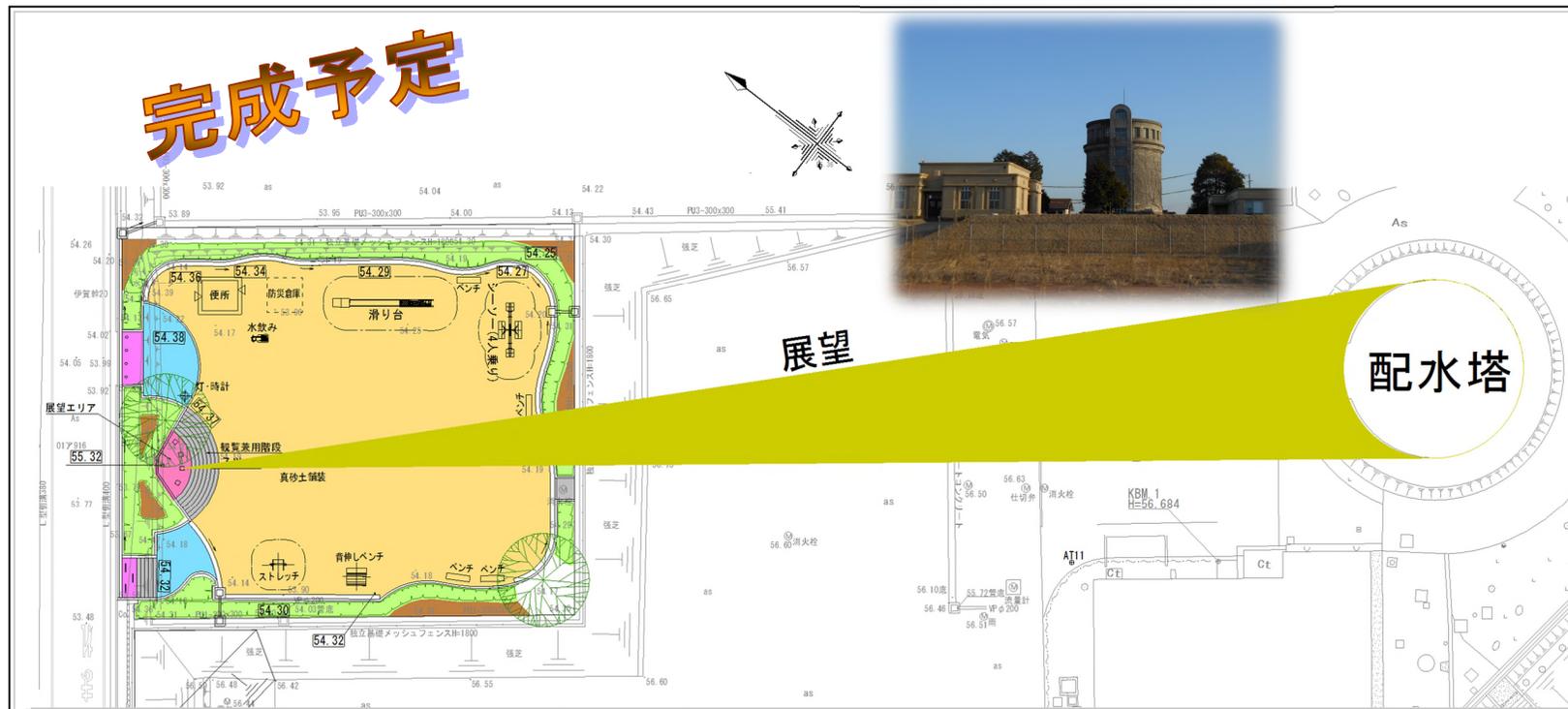


身近な公園整備により、近隣住民が楽しく安全に憩い、過ごすことができる空間をつくるため、平成32年春の完成を目指し、健康と防災をコンセプトとした近隣公園の整備を行います。

(仮)六供公園整備業務〔予算額 28,409千円〕

都市整備部公園緑地課
技術係(23-6181)

財源内訳	繰入金 10,000千円、一般財源 18,409千円
支出内訳	8款6項2目 公園費／公園整備工事請負費 28,409千円



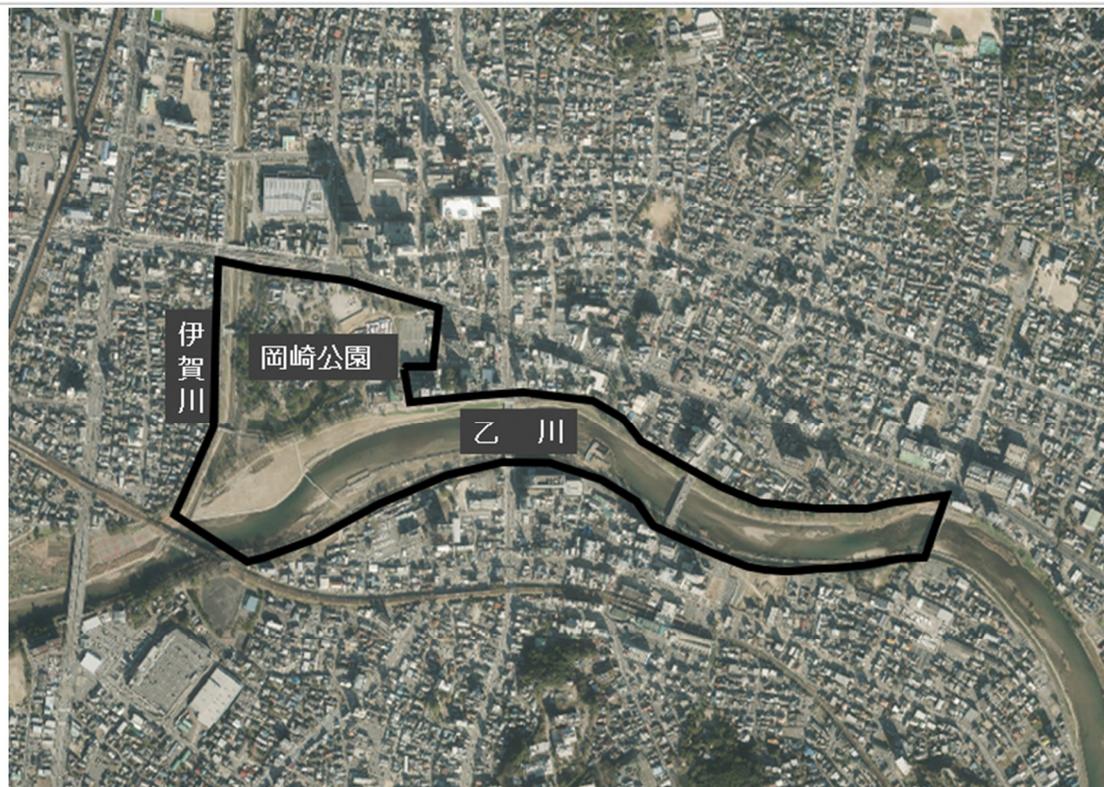
六供配水場の敷地の一部を活用し、公園の充足を図るとともに、景観重要建造物である配水塔の眺望を楽しむことができ、地域住民が安全に楽しく憩い、過ごすことのできる街区公園の整備を行います。

岡崎公園周辺さくら再生業務〔予算額 8,327千円〕

都市整備部公園緑地課
計画係(23-6719)

財源内訳 繰入金 2,000千円、一般財源 6,327千円

支出内訳 8款6項3目 緑化事業費／桜保全利活用計画策定委託料 2,927千円、桜樹勢回復委託料 5,400千円



日本さくら名所100選に指定され、本市の貴重な景観・観光資源となっている岡崎公園、乙川、伊賀川につながるソメイヨシノの平均寿命は50～60年とも言われております。植樹後50年程度が経過し全体的に健全度が低下している状況であることから、桜並木等の保全・充実を図るため、保全利活用に向けた計画の策定を行うほか、樹勢回復対策を行い桜の保護再生を図ります。

乙川リバーフロント地区整備等推進業務

都市整備部
乙川リバーフロント推進課
企画調整係(23-6490)

〔予算額 乙川リバーフロント地区活用推進業務 165,649千円・乙川リバーフロント地区整備推進業務 1,912,488千円〕

財源内訳	国庫支出金 654,256千円、市債 753,000千円、一般財源 670,881千円
支出内訳	8款5項1目 都市計画総務費／委員報酬 1,076千円、費用弁償 914千円、特別旅費 476千円、食糧費 23千円、印刷製本費 84千円、かわまちづくり運営支援委託料 17,448千円、かわまちづくり企画支援委託料 19,505千円、まちづくりデザイン策定委託料 110,082千円、かわまちづくり活用実行委員会負担金 6,420千円、泰平の祈りプロジェクト実行委員会負担金 8,621千円、民間まちづくり活動促進事業費補助金 1,000千円 8款5項5目 拠点整備費／特別旅費 471千円、消耗品費 430千円、食糧費 36千円、土地鑑定手数料 1,112 千円、架線保全手数料 141千円、資材保管料 960千円、実施設計委託料 10,500千円、整備推進支援委託料 2,603千円、木材加工委託料 48,726千円、電線共同溝設備工事委託料 212,077千円、施工監理委託料 40,030千円、会場使用料 90千円、木船借上料 200千円、乙川河川緑地施設整備工事請負費 169,560千円、乙川河川緑地人道橋整備工事請負費 588,421千円、乙川プロムナード整備工事請負費 184,601千円、電線共同溝整備工事請負費 5,000千円、籠田公園等整備工事請負費 630,000千円、まちづくり情報交流協議会負担金 30千円、電柱移設補償金 17,500千円





ハード事業 乙川の優れた景観と魅力的な水辺を活かした都市空間を創出し、まちとの繋がりを図るため、乙川河川敷の遊歩道や堤防道路のプロムナード、籠田公園と市道籠田町線などの再整備や、(仮称) 乙川人道橋の工事を進めます。

ソフト事業 観光産業都市創造の基盤となるインフラの再整備等に合わせ、公共空間を活用した公民連携まちづくりを推進します。このうち、乙川河川空間の利活用は、かわまちづくり支援制度により促進を図ります。また、フォーラム等によるまちづくりの啓発や地区内の公共空間利活用に向けた社会実験、公民連携事業導入の検討を進めます。

かわまちづくり



おとがワ！ンダーランド (殿橋テラス)

泰平の祈りプロジェクト



天の川プロジェクト®

まちづくりデザイン



まちづくりフォーラム